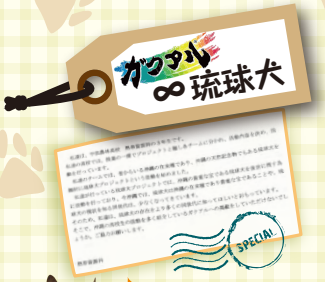


SPECIAL TOPICS

2019年ガクアルに1通の手紙が届きました。中部農林高校熱帯資源科琉球犬プロジェクトという活動に取り組む生徒さん。沖縄の在来種である「琉球犬」を後世に残すための活動の中で、多くの同世代の高校生にも琉球犬の存在を知ってほしいので取材をしてほしいという内容でした!

これは行かねば・・・ということで早速中部農林高校へ。

中部農林高校にやってきたばかりの松虎くん

早速、出迎えてくれた生徒さん達が琉球犬について詳しく話してくれました。

富名腰先生

課題研究という授業内で学ぶ生徒たちは、限られた時間の中で、真剣に琉球犬を研究しています。日本古来の一番古い犬であろう「琉球犬」は、現在、残念ながら日本の犬として認められていません。そんな中、生徒たちの中から将来琉球犬の普及に尽力する人が出てくれると嬉しいですね。

出迎えてくれたのは、中部農林高校熱帯資源科琉球犬プロジェクトに取り組む生徒さんたちと琉球犬の「松虎」くん。「松虎」くんは、純血虎模様の琉球犬で2015年11月23日に生まれ、2016年に中部農林高校へやってきたそう。特徴は「ツンデレ琉球犬」とキャッチフレーズが書かれているようにとっても好奇心旺盛の松虎くん。すでに心を奪われました(笑)

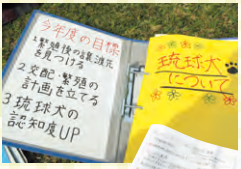
琉球犬を知らなかったガクアルスタッフにわかりやすく松虎くんの体を見せてくれました。その後は、ガクアルスタッフからの質問ぜめ(笑)。みんなとってもよく調べていて、松虎くんのことを一生懸命説明してくれました。

琉球犬っていつ頃からいるの?

琉球犬は、縄文時代に日本列島に存在した縄文犬の一種で猟犬として活躍していた犬種です。沖縄の天然記念物に指定されているんです。

えっ? すごいね。でもその天然記念物の琉球犬がどうして減っているの?

1990年に琉球犬保存会が設立され、沖縄の天然記念物に指定されたんですが、現在保存会メンバーの高齢化が進み、個体数の数が正確にわからないんです。だから自分たちの活動でもっと広めていきたいと思っています。



それでみんなが琉球プロジェクトで活動しているんだね。

はい。生きた文化遺産を守る活動をしています。私たちは、先輩たちの取り組みから引き継いで、今年度の目標達成に向けて頑張っています。

1.繁殖後の譲渡先を見つける
2.交配・繁殖の計画を立てる
3.琉球犬の認知度UP

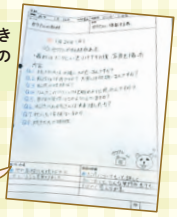
なるほど。だからガクアルに連絡をくれたんだね。普段はどんな活動をしているの?

今は松虎のお嫁さん探しで、オキナワパークにいる琉球犬と交配できないか問い合わせをスタートしたところです。後は、新しい琉球犬のポスター作成や校内アンケートを実施するために動いています。

すごい!細かくレポートにまとめてるね。イラスト付き、可愛い!

ケケ 天。

※後日またお邪魔した際には、ガクアルが取材に行った日のこともイラスト付きでレポートをまとめてくれていました。(ありがとう)



感想

とにかくみんな松虎くんと一緒にいることが楽しそうで、本当に可愛くて仕方ないんだろうなと率直に感じたガクアルスタッフ。そして、みんなが琉球犬を残したいという熱い想いを持っていて、ガクアルスタッフの質問にも一生懸命答えてくれました。知識量の多さにビックリ!日頃から一生懸命自分たちで調べたり、先輩たちからしっかり引き継いでいるんだな〜と感心しました。沖縄に昔からいる琉球犬を守ろうと活動している彼ら・彼女らはとっても輝いていました!ぜひ中部農林高校琉球プロジェクトメンバーと松虎くんを応援してあげてください!ガクアルが少しでもお手伝いになれたら嬉しいな!(^^)取材依頼ありがとうございました!